

際しご支援ご協力を賜りました関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

第27回熊本県支部学術集会

学術集会会長：山鹿市民医療センター病院事業管理者
別府 透

2025年3月15日(土)に山鹿市民交流センターにて、第27回熊本県支部学術集会を開催いたしました。

テーマを「地域の未来に向けての病院づくり、Yes, we can!」とし、231名のご参加をいただきました。

特別講演では、一般財団法人化学及血清療法研究所の馬場秀夫理事長に「働き方改革時代のチーム医療」と題して、会長講演では、当センターの別府 透病院事業管理者が「本学術集会のテーマに係る内容」で、基調講演では、島根県邑智郡公立邑智病院副院長兼事務部長の日高武英先生に「全員参加型の病院経営(病院を我が家のように考える)」と題して、ランチョンセミナーでは、西宮協立脳神経外科病院看護部の永野彩乃医学博士/摂食嚥下障害看護認定看護師に「地域の未来に必要な包括的食支援」と題してご講演いただきました。

パネルディスカッションでは、「みんなで支える病院の未来、one for All」のテーマにて7名の講演後に討論を行いました。その他一般口演40題、ポスター発表10題の発表がありました。各発表とも活発な質疑応答等が行われ、盛会に終えることができました。

開催にあたり多大な支援とご協力を賜りました皆様に厚く御礼申し上げます。

第12回埼玉県支部学術集会

学術集会会長：独立行政法人国立病院機構埼玉病院
院長 細田泰雄

2025年3月16日(日)埼玉病院講堂にて第12回埼玉県支部学術集会を開催しました。2020年以来5年ぶりの対面開催となり、演題募集になかなか応募がなく開催も危ぶまれましたがどうか開催にこぎつけました。会長招待講演には早稲田大学理工学術院教授 棟近雅彦先生をお招きし、「日常業務のマネジメントとビジョンに向けた組織改革」の題名で御講演頂き、日常管理と方針管理それぞれの重要性や方針管理の具体的な取り組みについて大変分かり易くお話し頂きました。一般演題は6題の口演でしたが、いずれも業務効率化等の狙いははっきりした取り組みの発表であり発表後の質疑応答も活発に行われました。最後に今回の主題である「医師の働き方改革開始より1年の状況」についてシンポジウムを行い、県内3病院より発表頂き、それぞれの進捗状況や問題点が浮き彫りとなり有意義な意見交換が

行われました。天候に恵まれず参加人数は23名にとどまりましたが、御協力いただいた関係各位に厚く御礼申し上げます。

講習会等開催案内

2025年度医療福祉連携講習会(Web開催一部対面)

テーマ：医療・福祉分野の連携・調整のエキスパートを養成する

本講習会は、地域の医療及び福祉の円滑な連携の推進に寄与し、質的な向上を図ることによって、限られた医療及び福祉機能の効率化を図り、国民の医療及び福祉に資することを目的として、医療福祉分野の連携・調整のエキスパートを養成するもので、今回で14回目を迎えます。

本講習会の履修は、本学会の医療福祉連携士認定試験の受験資格必須条件となります。

定員に限りがありますので早めに申し込みくださいますよう御案内申し上げます。

・会 期

- (1) 共通科目：2025年9月6日(土)、9月7日(日)、10月4日(土)、10月5日(日)の4日間
- (2) 医療系科目：11月8日(土)、11月9日(日)の2日間
- (3) 福祉系科目：12月13日(土)、12月14日(日)の2日間
- (4) 課題講習：2026年1月24日(土)、1月25日(日)の2日間

・場 所 第1クール～第4クール Web開催(Zoomを利用)
第5クール 現地開催
日本医科大学 教育棟2階 講堂、3階 講義室3
(〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5)

<日程表>(予定)

第1クール

《共通科目1》

9月6日(土)	9月7日(日)
9:00-9:50 開講式・オリエンテーション	9:00-10:30 地域連携概論
10:00-11:30 医療政策・関係法規	10:40-12:10 医療福祉の連携
11:40-13:10 医療保険制度・診療報酬	12:10-13:00 休憩
13:10-14:00 休憩	13:00-14:30 医療福祉とDX
14:00-15:30 病院運営と地域連携	14:40-16:10 カウンセリング概論
15:40-17:10 地域包括ケア	